

新潟市GIGAスクール全体研修会

学びを深める子どもの育成

～協働的な学習にICT端末を効果的に活用し、個の学びを深める授業実践～



新潟市立豊栄南小学校

はじめに



<学校の概要>

- 新潟市北区南部に立地
- 阿賀野市と学区が隣接
- 田園に囲まれ，のどかな環境
- 全校児童66名，職員数18名

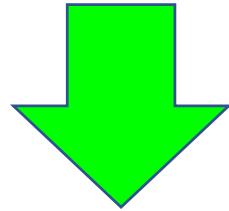
<子どもの様子>

- 優しい子が多い。
- 課題に対して，真面目に取り組む。
- 自分の考えを上手に伝えられない。
- 大勢の前で積極的に話せない。

【当校の抱える教育課題】



小規模校のよさを生かしつつ、
協働的な学習における多様な考えの獲得
思考したことを表現する力の向上

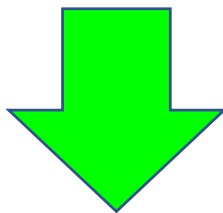


【当校におけるGIGAスクール構想】

ICT端末を積極的に活用した
小規模校の特徴を生かしたきめ細かな授業実践

【当校におけるGIGAスクール構想】

ICT端末を積極的に活用した
小規模校の特徴を生かしたきめ細かな授業実践



【成果】

分かった・できた喜びを感じる子どもの増加

【課題】

対話や協働的な学びにおける

自己の考えを広げたり深めたり，新しい考えを創出する力の弱さ



研究主題

学びを深める子どもの育成

～協働的な学習にICT端末を効果的に活用し、個の学びを深める授業実践～



研究の主な取組

- 1 協働的な学びにおけるICT端末の効果的な活用方法についての研究
授業
- 2 オンラインを活用した他校との交流学习の推進（全学年）
- 3 ICT端末の効果的な活用方法についての定期的なミニ研修会
・情報交換（週1回20分程度）、定期的な職員研修
- 4 外部講師を招聘しての授業づくり研修会（年間5回）
- 5 オンラインでの他校職員との授業づくり研修・打合せ（交流校）
- 6 先進校の研究会への参加



本日の発表内容

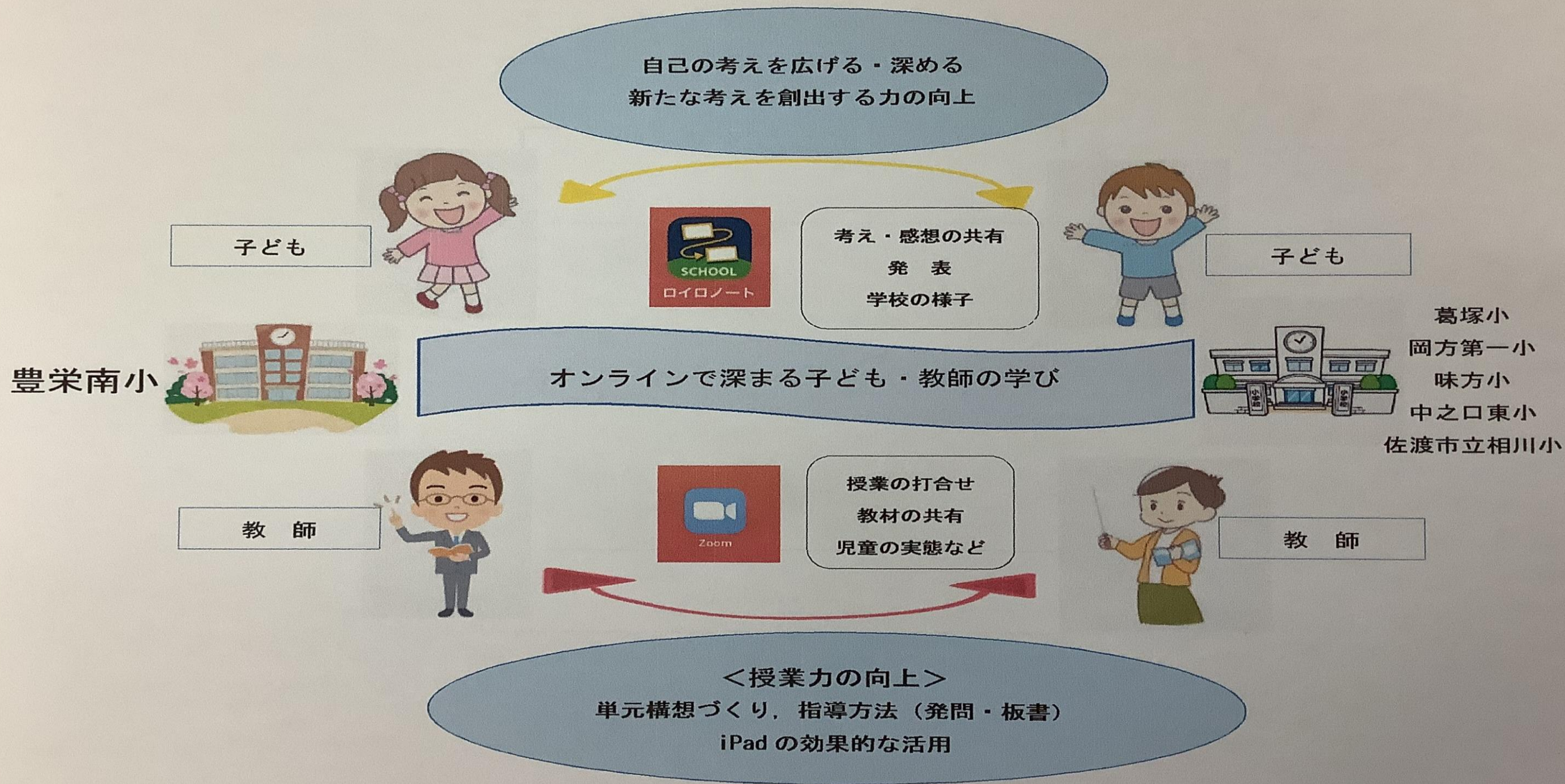


**2 オンラインを活用した
他校との交流学習の推進（全学年）**

**5 オンラインでの他校職員との
授業づくり研修・打合せ（交流校）**



オンラインを活用した他校とのオンライン交流学習のイメージ図



子ども

小規模校のよさ
一人一人の見取り
きめ細かな指導

小規模校の課題
協働的な学習における
意見の多様性・活気に限界



遠隔でつながる学習環境へ
他校とのオンライン学習

小規模校のよさ・課題解決に向けて
学習の広がりや深まりのあるより質の高い学習活動へ

職員

小規模校のよさ

一人一人の見取り・きめ細かな指導
全校の子どもの把握



小規模校の課題

授業づくりや教材についての
検討の場の少なさ



遠隔でつながる学習環境へ
他校とのオンライン学習

小規模校のよさ・課題解決に向けて

単元構想や指導方法などの授業づくりの検討
→ 授業力の向上

オンライン学習を全学年で実施

1・2年生 … ○同じ中学校区の小学校
○発表中心

3年生以上 … ○1学級の人数が同程度の小学校
○2校あわせて35人程度的人数
○一緒に課題やテーマの授業
○ロイロノートのカードやシンキングツールなどの活用



実施したオンライン学習一覧

1年 発表形態
生活科 「学校紹介」：葛塚小（7月）



2年 発表形態
生活科 「校区探検」：葛塚小（7月）



発表形態
生活科
「学習発表会に向けたプレ発表」：葛塚小（11月）

実施したオンライン学習一覧

3年 発表形態
総合的な学習 「豊かな自然・神楽」
: 岡方第一小 (12月)



4年 授業形態
国語科 「カンジエ博士の都道府県の旅」
: 岡方第一小 (7月)

発表形態
総合的な学習 「水はつながっている」
: 岡方第一小 (11月)



実施したオンライン学習一覧

5年 発表形態

総合的な学習「スマート農業」：味方小（9月）

6年 授業形態

総合的な学習「佐渡の魅力」：中之口東小（6月）

発表形態

総合的な学習「佐渡の魅力」：佐渡市立相川小（7月）

フリー形態

朝学習「グループごとのフリートーク」：中之口東小（9月から週2回程度）

授業形態

総合的な学習「中之口東小のPR」：中之口東小（11月）

授業形態

総合的な学習「豊南の美味しいもの」：中之口東小（11月）

発表形態

総合的な学習「豊南の打ち豆」：附属新潟小5年（12月）



実施したオンライン学習一覧

その他



全学年 英語読み聞かせ会：濁川小，庄瀬小（11月）

5・6年 外国語「I like me .」：濁川小，庄瀬小（11月）

全学年 児童会祭り「くずとよ Zoom フェス 2022」
：葛塚小（12月）



実施したオンライン学習の流れ・形態

オンライン学習のはじめ

学校紹介や自己紹介

☆発表形態…○お互いの学習の成果の発表（クイズも含む）
○発表を聞いての感想

☆授業形態…○両校の児童情報をロイロノートに登録
→ オンライン学習仮想クラス

○同じ課題のもとT.Tで指導

○ロイロノートのカードやシンキングツール活用

☆フリー形態…○対面での話し合いを円滑に行う目的

○8人程度の4グループが、テーマを決めて15分話す。



総合的な学習の時間における オンライン学習

～ 6年生の実践～



各小単元のねらい

と オンライン学習の相手校

小単元Ⅰ
「佐渡市の自然や歴史について調べ、魅力を考えよう」

オンライン学習
新潟市立中之口東小学校
佐渡市立相川小学校

小単元Ⅱ
「地域の人や自然・歴史について調べ、魅力を考えて発信しよう」

オンライン学習
新潟市立中之口東小学校

小単元Ⅲ
「自分たちが考えるこれからの地域と地域のために自分ができることは何か。」

オンライン学習
新潟市立中之口東小学校
附属新潟小学校

課題の設定

まとめ・表現

情報の収集

整理・分析



小单元 I 「佐渡市の自然や 歴史について調べよう」



小单元のねらい

修学旅行の行き先である佐渡市について事前に調べたことや実際に行って体験したことなどをもとに、「佐渡市の魅力」を考えることができる。

オンライン学習のねらい

自分たちが考えた「佐渡市の魅力」と「根拠」を伝え合い、自分が思う佐渡市の本当の魅力について考え直すことができる。佐渡市の魅力について、色々な面から考えることができる。

中之口東小とのオンライン学習

ねらい

これからオンライン学習をしていく友達と学校紹介や自己紹介をして、お互いのことを知ることができる。

内 容

- ① 学校紹介
- ② 自己紹介
- ③ ロイロノートで自己紹介カードを送り合う。
- ④ 次回の連絡



中之口東小とのオンライン学習

ねらい

それぞれが考える「佐渡市の魅力」と「根拠」を伝え合い、お互いが佐渡市の何を魅力としているのかを比較したり、関連付けたりすることができる。

内 容

- ① 豊栄南小の考える「佐渡市の魅力」と「根拠」
- ② 中之口東小の考える「佐渡市の魅力」と「根拠」
- ③ 質疑応答・感想発表
- ④ 次回の連絡



佐渡市立相川小とのオンライン学習

ねらい

自分たちの考えた「佐渡市の魅力」と「根拠」を現地に住む小学生へ伝えて、現地に住む人が考える「佐渡市の魅力」を聞き、比べたり、関連付けたりすることができる。

内 容

- ① 学校紹介
- ② 豊栄南小の考える「佐渡市の魅力」と「根拠」
- ③ 相川小の考える「佐渡市の魅力」
- ④ 質疑応答・感想発表



小単元Ⅰを終えた後の子どもの振り返り

A児の記述

オンライン学習の振り返り
オンライン学習をしてみても、ほかの地域に住んでいる人が思ったことや自分が調べても分からなかったことを聞いてよかったです。



小単元 I を終えた後の子どもの振り返り

B児の記述

オンライン学習の振り返り
自分たちの知らない佐渡市の魅力
を知ることができて、これあら佐
渡市について考える幅が広がりました。



小単元Ⅱ

「地域の人や自然・歴史について調べ、
魅力を考えて発信しよう」



小単元のねらい

地域の魅力について自分たちの想いや地域の人々の想いを比較・関連させながら、発信していくべき情報についてまとめ、効果的に伝えることができる。

オンライン学習のねらい

それぞれの地域の魅力を伝え合い、自分たちの想いは伝わったのかを確かめ、より伝わりやすい内容にするために改善をすることができる。

朝学習の時間を使ったトークタイム

ねらい

豊栄南小と中之口東小の6年生同士が授業外でも交流することによって、お互いのことをよく知ったり、話しやすくなるように関係を築いたおもしろいことができる。

内容や配慮事項

- ・グループごとにテーマを決めて、自由に話す。
- ・メンバーは固定して、名前と顔を覚えやすいようにする。



中之口東小とのオンライン学習

ねらい

豊栄南小の発表を見た地域外の人からの意見をもとに、自分たちの考える地域の魅力をより多くの人に伝えるための改善策を考えることができる。

内 容

- ① 課題を確認する。
- ② グループごとの話し合い。
- ③ 話し合いで出た意見をまとめる。
- ④ 振り返り



ロイロノートの共有ノート機能を使って一緒に作成した資料

Cグループ

P+ (できた)	M- (課題)	I→ (改善点)
<p>米について</p> <p>それぞれ歴史を話していて、面白かったです。自分たちの話も話されていてとてもよく伝わったと思います。</p> <p>1つ1つの良さについても細かくしていることがすごくわかりやすいと思いました！</p> <p>豊栄南の有名なもののがよくわかった。</p> <p>千石をした意味を知ってもらえた</p> <p>お米の共通点や違いがわかってもらえた</p>	<p>スマート農業</p> <p>小学校で育てている。コシヒカリはスマート農業でやっているのか？</p> <p>スマート農業をすることで、米作りが今より盛んになるとあったが、盛んになってどんないいことがあるのかわからなかった。</p> <p>スマート農業とは、申之口にもないすごいことだからもっと発信したほうがいいと思う</p> <p>スマート農業のみりよくまではいかなかった。</p>	<p>課題についての質問 改善したい課題</p> <p>この学校でもやっていると伝えたいのですが聞かれましたか。</p> <p>大豆の特徴をもっと伝えたいのですがどのようにしたら伝わりやすくなると思いますか。</p>
<p>発表方法</p> <p>空々と話す、聞きやすい発表だった。</p> <p>最後に自分たちの感想が入っていて良かったと思った。</p> <p>地域の人に話を出していた。</p> <p>ちゃんと文の中に人に対する感謝があるのすごいと思う！</p> <p>地域に住んでいない人にもってもらえた。(知ってもらえた)</p> <p>地域の人の思いも入っていたのでとてもいいと思いました。</p>	<p>あまり伝わっていない</p> <p>・神楽を聴きたいと思わない人がいた。 ↓ みりよくまではいかなかった。</p> <p>大豆のつくちょうをもっと伝える。</p> <p>打ち豆を食べたいと思わない人がいた</p> <p>なぜ大豆農家が増えてほしいと思ったのかよくわからなかった。</p>	<p>大豆の料理について伝わりましたか？</p> <p>大豆の歴史は伝わりましたか？</p> <p>自分達は大豆農家さんが増えて欲しいと思ったのですが、伝わりなかったですか？</p>
<p>神楽について</p>		<p>中之口東</p> <p>豊栄南</p>

小単元Ⅱを終えた後の子どもの振り返り

振り返り C児の記述

今日中之口東小学校と、改善策を考えました。自分達では、どう伝えたらいいのかわからなかったことがあったけれど、中之口東小学校と改善策を考えて、どう伝えたらいいのかがわかりました。私たちはこの地域にすんでいるので、普通に伝えようと思っても、違う地域の人は何を言っているのかわからなかったり伝わったりしないので、最初の方に、どこの地域の人でも伝わるようなことを言うと良いことがわかりました。今回中之口東小学校と交流をしてみても、交流することはとてもいいことだと思いました。交流すると違う地域の人が感じたことがわかったりします。感じたことを変えて発表するともっといい発表になると思ったからです。

小単元Ⅱを終えた後の子どもの振り返り

振り返り D児の記述

今日、豊南と交流してアドバイスや良いところ、直した方がいいところを話し合いました。この前、私たちがアドバイスをしてもらったのと違う感覚を楽しめました。いいなと思いました。質問されたことを、すぐ返せてよかったです。質問することがなくなった時も、また探して改善点や質問を言えたのもよかったですと思いました。

小単元Ⅲ

「自分たちの地域のこれからとこれからの自分を考えよう」 附属新潟小5年生とのオンライン学習

ねらい

附属新潟小のお弁当作りの目的や概略を聞いたり，豊栄南小の打ち豆の特徴や魅力を伝えたりすることができる。

内 容

- ① 課題を確認する。
- ② 附属小の発表。（お弁当作りの目的と概略）
- ③ 豊栄南小の発表。（打ち豆の特徴と魅力）
- ④ 振り返り



オンライン学習の成果と課題



実践の成果 1

子どものオンライン学習に対する意欲の向上（豊栄南小）

	豊栄南小児童													
	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全体	
	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
a とても興味がある。	90.9%	90.9%	11.1%	66.7%	70.0%	40.0%	30.0%	44.1%	0.0%	0.0%	26.7%	40.0%	38.1%	47.0%
b 興味がある。	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	20.0%	50.0%	0.0%	44.1%	0.0%	0.0%	60.0%	60.0%	18.9%	31.2%
c どちらともいえない。	9.1%	9.1%	44.5%	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%	11.8%	0.0%	83.3%	13.3%	0.0%	16.2%	19.0%
d あまり興味がない。	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	12.4%	2.8%
e 興味がない。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

前 57.0%
↓
後 78.2%

21.2p up!



前 44.4%
↓
後 100.0%

前 30.0%
↓
後 88.2%

前 86.7%
↓
後 100.0%

肯定的な評価の割合

実践の成果 1

子どものオンライン学習に対する意欲の向上（交流校）

	他校の児童													
	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全体	
	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
a とても興味がある。	75.0%	60.7%	66.2%	63.2%	81.3%	68.8%	27.3%	44.5%	66.7%	70.3%	11.1%	82.4%	59.8%	65.0%
b 興味がある。	18.8%	25.0%	23.4%	23.7%	6.2%	18.8%	45.5%	45.5%	20.5%	24.3%	72.2%	5.9%	27.5%	23.9%
c どちらともいえない。	3.1%	10.7%	6.5%	8.3%	12.5%	2.4%	18.2%	0.0%	12.8%	2.7%	16.7%	10.7%	8.7%	5.8%
d あまり興味がない。	3.1%	0.0%	2.6%	2.4%	0.0%	0.0%	9.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.9%
e 興味がない。	0.0%	3.6%	1.3%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.0%

当校の子どもと同様の結果が

実践の成果 1

発表だけでなく、一緒に学習したい！

	豊栄南小児童													
	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全体	
	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
a 一緒に授業をする。(同じ教科)	63.6%	90.9%	66.7%	33.3%	50.0%	50.0%	20.0%	22.2%	0.0%	0.0%	60.0%	80.0%	44.7%	46.1%
b 他校の児童に発表する。	45.5%	54.5%	77.8%	55.6%	50.0%	20.0%	10.0%	11.1%	0.0%	0.0%	20.0%	33.3%	31.5%	29.1%
c 他校の児童の発表を聞く。	27.3%	100%	100%	66.7%	100%	100%	60.0%	100%	0.0%	0.0%	60.0%	53.3%	63.9%	70.0%
d 他校の児童と話し合う。	54.5%	72.7%	66.7%	100%	100%	90%	10.0%	33.3%	0.0%	0.0%	40.0%	46.7%	51.2%	57.1%
e ロイロノートなどのカードをつかって交流する。	90.9%	81.8%	88.9%	66.7%	100%	30%	30.0%	44.4%	0.0%	16.7%	73.3%	80.0%	58.6%	53.3%

ロイロノートを活用して
一緒に授業をしたい！

実践の成果 2

オンライン学習が、特別から日常へ

○交流活動への抵抗感の減少 → 積極的に交流

○同じ教室にいる感覚（名前を呼び合う姿）

○再来年度統廃合を控えた当校にとって、
統合先（葛塚小）との交流方法の一つの手段



実践の成果 3

職員の授業力の向上

○ICT機器操作の抵抗感の減少

○担任と子どもがオンライン学習の目標を共有

○交流相手校の職員との教材や授業づくり，
授業構成についての検討→教材観や授業観の変化



実践の課題

○オンライン学習の中で、
「何を学ばせたいのか」
そのための「授業形態は？」



○対話的な学習では、
対面よりさらに相手意識をもたせ、
相手を意識した受け答え



おわりに

この1年間で得た成果と課題を
今後の授業づくりに



ご静聴ありがとうございました！

当校自慢の豊南桜（子どもが撮影）